

今回のルートでは最東端にある「ベナレス」。 この街を訪ねずにインドは語れません

ヒンドゥー教と切っても切れないのが聖なる大河ガンジス。その流域に点在する数々のヒンドゥー教聖地の中でも、最も大切とされる街がベナレスです。ガンジス河に面して数多くの沐浴場があり、朝に夕に人々が集まり、祈りを捧げます。沐浴の様子やベナレスの街並みを、ボートから見学します。聖と俗が交じり合う凝縮されたインドの姿がここにあります。



インド最大のヒンドゥー教の聖地ベナレス。
沐浴する信者で一日中賑わうガンジス川のガート



紀元1200年頃に建てられた、高さ72.5メートル、インド最古のミナレット「クトゥブ・ミナール」

クトゥブ・ミナールとその建造物群

デリーでご案内するもうひとつの世界遺産が、クトゥブ・ミナール。1200年頃に奴隸王朝の建国者により建てられた現存するうちでインド最古のイスラム建築です。高さ72.5メートルのミナレット(尖塔。礼拝を呼びかける塔)は、ヒンドゥー王朝を破った勝利記念のために建てられました。

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) バンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
- ① 運送機関の運賃・料金(バンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(バンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)*及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
 - ⑩ その他バンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものと
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
 - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
 - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
- お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし ㊦＝軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
- 乗り物：✈＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本バンフレットの掲載写真と地図について

バンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後(以下)の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該バンフレット等に別途明示する取消料によりします。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でバンフレット等に別途明示があるもの	当該バンフレット等に別途明示する取消料によりします。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によりします。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はバンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このバンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によりします。ご旅行条件は、2025年5月1日現在の運賃・料金を基準としております。

心に残る高品質な旅 WORLD インド鉄道旅 羽田発 11月28日出発

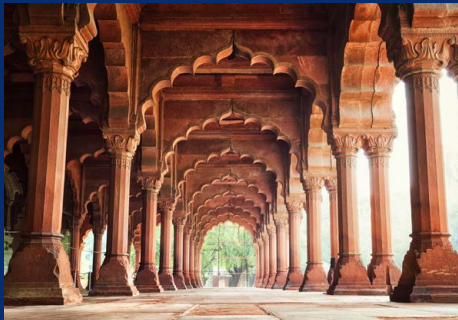
インド亜大陸を巡る 壮大な鉄道の旅へ



デカン・オデッセイ号の歓迎風景(イメージ)

8つの世界遺産に加え、知られざる見どころも訪問

観光寝台列車デカン・オデッセイ号でゆく 聖地ベナレスと北インド周遊の旅 11日間



デリー 壮大な「レッド・フォート」



アグラ 1653年建立の愛の霊廟「タージ・マハル」



ジャイプールの象徴、「風の宮殿」

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ 東京支店 TEL : 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL : 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

□ 名古屋支店 TEL : 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC O栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ 九州支店 TEL : 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多倍成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店 TEL : 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 湘南支店 TEL : 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

8つの世界遺産に加え、知られざる見どころも訪問

観光寝台列車デカン・オデッセイ号でゆく

聖地ベナレスと北インド周遊の旅 11日間



スタッフ・パトラーのホスピタリティも人気（イメージ）



各客室にシャワー・トイレが付いた優雅なつくり（イメージ）



ラウンジで優雅なひとときをお過ごしください



レストランでは洋食・インド料理のコースを堪能（イメージ）



車内のバーでくつろぎの時間も



シェフが工夫を凝らしたお食事を車内にて（イメージ）



※都市間を列車で移動できることがデカン・オデッセイの旅の利点ですが、夜間走行の際は揺れる場合がございます。

北インドを代表する8つの世界遺産と、このツアーならではの訪問地

北インドにある世界遺産で、すぐに連想されるのはアグラのタージ・マハル、アンベール城などマハラジャの宮殿の多いジャイプール、そして、首都デリーのクトゥブ・ミナール等々でしょう。これら北インドのゴールデントライアングルにある主要な見どころとともに、このツアーでは、聖なる大河ガンジスが流れる聖地ベナレス、あまり訪れることのないベンガル・タイガーの保護区や官能的なレリーフで知られる世界遺産カジュラホの寺院群、さらには世界遺産暫定リストに入っているデカン高原中央部のオルチャなども訪問。観光寝台列車を利用したツアーならではの無駄のない行程で、8つの世界遺産と見逃せない訪問地を網羅します。

かつてのマハラジャの狩猟地「ランタンボール国立公園」

元々はジャイプールのマハラジャの狩猟地で、見るのが難しいとされるベンガル・タイガーの保護区としても知られます（他にも様々な動物が生息していますが、ベンガル・タイガーをはじめ、動物は必ずしもご覧いただけるとは限りません）。



絶滅危惧種のベンガル・タイガー保護区（イメージ）

精巧で芸術性豊かな石彫 世界遺産「カジュラホ遺跡」

10～12世紀のチャンデラ王朝の都カジュラホ。性愛や宗教的なテーマを描いた精巧で芸術的価値の高い彫刻が施された、歴代の王たちの寺院群が見事です。最盛期には80以上もの寺院があったといわれ、現在でも20余りが残されています。



官能的な彫刻群、カジュラホのヒンドゥー寺院

独特の建築様式が美しい町「オルチャ」

オルチャは、ヒンドゥーの高カースト集団であるラージプート族のバンデラ王朝が、16世紀から英国が侵入するまで都を置いた地です。イスラムのムガル王朝と友好関係を結び、ヒンドゥーとイスラム双方の建築様式を兼ね備えた美しい町です。



独特の美しい歴的建築物が林立するオルチャ

「モダン・インド料理」の名店で愉しむお食事

最終日の昼食は、名店「インディアン・アクセント」にてご用意しました。世界的な旅行雑誌でNO.1のインド料理レストランに選ばれるなど、高い評価を得ています。斬新な創作インド料理をお楽しみください。

利用予定航空会社：エア・インディア、日本航空		ツアーコード：IN071T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田空港集合・11日間】 11月28日（金）		エコノミークラス利用 ¥1,480,000	ビジネスクラス利用 お問い合わせください
（お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥480,000にて承ります）			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間往復（羽田空港～デリー-空港間往復）			
燃油サーチャージ別途目安：¥19,000：5月1日現在			

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港11:50発→ デリー 17:25着	午前、羽田空港よりデリーへ。 着後、空港近郊のホテルにチェックイン。 (デリー-空港近郊グルグラム泊) ☐ 機 ☐	
2	デリー 18:30発	午前、オールド・デリーへ。 ☐ ●レッド・フォート、●ジャマ・モスク(注1)を見学。 昼食は、ムガル料理レストランにてインド伝統料理をご用意しました。午後、 ☐ ●フマユーン廟を訪ねます。 夕刻、デリーの鉄道駅より、観光寝台列車「デカン・オデッセイ号」に乗車。7泊8日の列車の旅で、北インドの珠玉の見どころを訪ねます(注2)。【デカン・オデッセイ7泊の旅】(車中泊) 朝 昼 夕	
3	サワイ・マドプール06:35発→ ランタンボール国立公園 06:00着 サワイ・マドプール18:00発	サワイ・マドプール駅着後、○サワイ・マドプール近郊の村の散策を楽しみます。 午後、かつてのマハラジャの狩猟地、●ランタンボール国立公園へ。4輪駆動車にて、ベンガル・タイガーを探してのドライブ・サファリ(注3)にご案内します。(車中泊) 朝 昼 夕	
4	ジャイプール03:00着 ジャイプール21:00発	終日、「ピンク・シティ」と称される、 ☐ ジャイプール旧市街と周辺の観光。郊外の ☐ ラジャスタンの丘陵城塞群のひとつ○アンベール城、ジャイプール旧市街にて、○風の宮殿、○シティ・パレスへご案内します。(車中泊) 朝 昼 夕	
5	アグラ02:00着 アグラ20:00発	午前、「世界で最も美しい廟」と称される、 ☐ ●タージ・マハルを見学します。午後、別名「赤い城」の ☐ ●アグラ城を訪れます。(車中泊) 朝 昼 夕	
6	ベナレス08:00着 ベナレス21:00発	終日、インド最大のヒンドゥー聖地ベナレスの観光。○旧市街の散策、母なる大河ガンジス川の○沐浴場(ガート)をご覧ください。夕刻は、ガンジス川のボート遊覧にご案内します。(車中泊) 朝 昼 夕	
7	カジュラホ09:30着 カジュラホ22:00発	午前、 ☐ ●カジュラホの建造物群の観光。○カンダリヤ・マハーデーバ寺院などを訪れ、ミトゥナ像(男女混合彫刻)と呼ばれる精緻な寺院彫刻をご覧ください。夕刻、列車に戻ります。(車中泊) 朝 昼 夕	
8	オルチャ 04:00着→ グワリオール 04:00着 オルチャ 21:00発	午前、丘陵に建つグワリオール要塞を訪れます。午後、デカン高原中央部の古都オルチャに戻ります。着後、ヒンドゥーとイスラム様式が融合した歴史的建造物が多く残る●オルチャの観光。○城塞、○寺院群などへご案内します。(車中泊) 朝 昼 夕	
9	デリー 07:30着	午前、列車はデリー駅に到着。お世話になったスタッフに別れを告げて「デカン・オデッセイ号」より下車します。その後、インド最古のミナレット、 ☐ ●クトゥブ・ミナール、○インド門と○大統領官邸を訪ねます。午後、市内の高級ホテル「タージ・マハル」にチェックイン。(デリー泊) 朝 昼 夕	
10	デリー 20:20発→	午前、出発までゆっくりとお過ごしください。午前、●国立博物館を見学します。昼食は、モダン・インド料理の名店「インディアン・アクセント」にて、創作インド料理をお召し上がりいただけます。夜、デリーより航空機にて帰国の途へ。(機中泊) 朝 昼 機	
11	羽田空港07:55着	朝、羽田空港に到着。解散。	機 ☐ 機 ☐ 機 ☐

※日程表の時刻は、羽田空港発着のエア・インディアの利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

※鉄道の各都市の発着時刻は、現地の状況により変更となる場合がございます。
(注1)ジャマ・モスクは、礼拝などによって、入場できない場合がございます。
(注2)デカン・オデッセイでの7泊8日のツアー中は、他の乗客との混乗バスで移動し、観光もワールド航空サービス専用グループではなく、複数の乗客と一緒に見学します。
(注3)ランタンボール国立公園でのドライブ・サファリにおいては、自然条件その他により、動物がご覧いただけない場合もございます。また、国立公園の予約の関係で、パスポートのコピーが必要となりますので、参加申込書とおもにお送りください。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食9回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員:羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:入国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄:見開き2ページ以上必要 ■列車でのチップが別途必要となります。目安は、1名様あたり80ドル(1日10ドル)です。■査証代実費:3,900円(2025年4月現在) ■査証取得手数料:6,600円(税込) ■査証用写真:1枚(縦5cm×横5cm。裏にサインはしないこと。カラー写真、背景は白色。顔の縦(頭からあごまで)サイズが2.5cm～3.5cm。目の位置から写真の底面までは2.9cm～3.5cm。正面向き、顔や背景に影の無いもの。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。3か月以内に撮影されたもの、肩のライン(肩から上)がはっきりしたもの)。■バスポートのカラーコピーをお預かりします。

ご宿泊ホテル
■デリー-空港近郊グルグラム(1日目): ラマダ・バイ・ウィングダム・グルガオン ■デリー(9日目): タージ・マハル ニューデリー市内にある、インド名門ホテルグループ「タージ・ホテルズ・リゾーツ&パレス」による高級ホテルです。2名様1室利用の場合も、ベッドはハリウッド・ツインとなります。 ※いずれのホテルも、シャワーのみの客室となります。

インドを代表する観光寝台列車「デカン・オデッセイ」でゆく旅

ツアープランナーより

日本でも近年は「四季島」や「ななつ星」など、豪華なクルーズトレインが人気となり、高い評価を得ています。ヨーロッパのオリエント急行や南アフリカのブルートレインなど、世界の憧れの列車に対抗するかのように鉄道大国インドでも、観光寝台列車が登場しました。2004年デビューの「デカン・オデッセイ」がその代表格です。ワールドでは、2008年にデカン・オデッセイを利用したツアーを実施し、これまでに400名以上のご参加をいただきました。デカン・オデッセイはコロナ禍のリノベーションを終えて、見事に復活を遂げました。徹底したホスピタリティや車内サービスは大変好評で、また乗りたいというリピーターのお声も多くいただいております。欧米の富裕層からも高い支持を得て、大変な人気を博しておりますが、このたび1本限定でキャビンを確保することができました。コースは、インド観光のハイライト的存在のアグラ、ジャイプール、ベナレスなどに加えて、あまり訪れることのないインド平原中部の魅力的な町々を訪ねるコースです。インドは国土があまりに広大で、各地に多くの見どころが点在しているため、長距離のバス移動であったり、早朝の航空機を駆使しての行程になってしまいがちですが、観光寝台列車デカン・オデッセイに7泊8日して、快適に宿泊しながらのご旅行です。インド旅行の新しい旅のスタイルとしてお楽しみください。

インドが誇る豪華観光列車「デカン・オデッセイ号」

鉄道大国インドが誇るデカン・オデッセイ号は、落ち着いた濃紺の車体に黄金のラインがひときわ印象的な列車です。2004年1月にデビュー。マハラシュトラ州(ムンバイが州都のインド中西部州)の政府が旅行会社と契約を結んで運営している、いわば公営の観光寝台列車です。運行当初は西インドのマハラシュトラ州がおもな行先でしたが、今では様々なルートが組まれ、インドのハイライトの旅に出かけられます。快適な鉄道を利用し、北インド周遊の旅をお楽しみください。

デカン・オデッセイ号が愛される5つの魅力

- 1車両わずか4室。全室トイレ・シャワー付き。
- お食事は洋食、インド料理などの日替わりコース・メニュー。＊食事は前菜、スープ、メイン、デザートが、すべてチョイスメニューです。主に昼食は、市内の高級ホテル内レストランでのビュッフェとなります。
- 旅や客室のお手伝いをするパトラー（執事）制度。
- パララウンジ車両やスパ車両、ライブラリー車両など、公共スペースも充実。
- 乗客だけが楽しめる各地での特別歓迎プログラム。

デカン・オデッセイ号の車両編成

- デラックス・スイートキャビン 10両(1車両4室)
- ダイニング車両 2両 ■バー・ラウンジ車両
- エステ・スパ車両 ■特別講義や会議用車両
- その他、スタッフ用3車両(乗車人数により車両数が異なる場合がございます)